

# オフィスNの「春の軽井沢 室内楽ワークショップ」2012

オフィスNでは2012年3月末、昨年に続き「春の軽井沢 室内楽ワークショップ 2012」を開催いたします。

2006年夏以来、春・夏の長野県内でのワークショップ、ラ・フォルジュルネ参加や東京での「室内楽研究会」「ワークショップ成果発表コンサート」やスロヴェニアでの室内楽合宿と続けてまいりましたが、これまで同様今回も、アンサンブルでの音づくり・音楽づくりへのイメージを磨くこと、そして個人的な「ワンポイントレッスン」の枠をもうけ、参加者それぞれのレベルにおいて、次のステップへの課題を把握し練習方法への自発的な発想を得ること、を目標にしたいと考えます。

日時	2012年3月29日(木)～4月1日(日)
場所	軽井沢友愛山荘・軽井沢教会・幼稚園
参加費用	35,000 円（全日程参加の場合） 30,000 円(学生)
宿泊	軽井沢友愛山荘（一泊 6,000 円 税込 2食付き）
最終日演奏会	場所未定

内容 ■室内楽レッスン

■ワンポイントレッスン(自由参加、公開)

- ・ 音づくりのイメージ
- ・ バッハについて
- ・ ハイドン・モーツァルト・シューベルト・ベートーヴェンの古典レパートリー
- ・ 室内楽のレパートリー(希望により個人およびアンサンブルのレッスン) など

■最終日コンサート(アンサンブル)

参加可能な楽器 ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、木管楽器、声楽、ギター  
ピアノ(伴奏法、アンサンブル)

講師 白土文雄、河村典子、小野崎純

対象 プロ、プロを目指す音楽学生、音楽指導者、室内楽に興味のあるアマチュア音楽家

定員 20名（個人 または グループでお申し込みいただけます）

お申し込み on\_workshop@yahoo.co.jp <http://www.chambermusic.jp>

## 室内楽ワークショップ2006 in 戸狩 参加者の声

「音楽って、そこにあるものじゃなく作るもの」なんだということを知り、「聴く」という行為がちよつとできるようになり、それから、楽器がうまくなりたい！という気持ちで、音楽をするためにどんなふうに楽器を弾けるかというふうに向いたという収穫があり、心が広がった気分です。(VI H.Y.さん)

午前3時間・午後3時間・夜の公開レッスン、その間も自主練・分奏が行われたりと、本当にたっぷり時間ごとに区切った各セッションの中で音作りをしていき、講師陣の適切なアドバイスを受けることができました。また、ほんのわずかな休憩時間でさえも、先生方はひとりひとりにとても気軽に話され、細やかに指導されていた姿が印象的でした。(Sp. I.U.さん)

ワークショップの名の通り、ほんの少しの意識の差(他のパートを良く聴く、自分の音の役割を意識する...)で音楽が生まれ変わることが体験できた合宿でした。(Vc. S.S.さん)

## 講師陣

 <b>河村典子</b>	<b>ヴァイオリン</b>	<p>3歳よりヴァイオリンを始め、毎日学生音楽コンクール全国第一位。桐朋学園に学んだ後、旧西ドイツ政府の奨学金を受け、ミュンヘン、エッセン、ベルリンの各音楽大学で研鑽を積む。チューリッヒ・オペラハウス管弦楽団に8年間在籍。1978年ダルムシュタット現代音楽祭においてクラニツヒシュタイナー音楽賞を獲得、スイス音楽評議会のKlangmobil賞受賞。NHK・FM 「ベストオブクラシック」「名曲リサイタル」NHK・BS第2「クラシック倶楽部」等、多数出演。2006年より2年間弦楽器専門誌「ストリング」にエッセイ「奏意工夫」連載。</p>
<b>白土文雄</b> 	<b>コントラバス</b>	<p>ミュンヘン音楽大卒。読売交響楽団、チューリッヒ・トシハーレオーケストラ歴任。在欧30年。ドイツバッハソリスト、ミュンヘンプロアルテ、ルツェルン祝祭弦楽合奏団等の演奏活動に参加。サイトウキネンオーケストラヨーロッパ公演参加。ジュネーヴ国際音楽コンクールコントラバス部門、グレゴラ国際コントラバスコンクール審査員を歴任。オーケストリオ、リ・アルティジャー二、アンサンブル「時の庭」の創立メンバー。</p>
<b>小野崎純</b> 	<b>チェロ 特別講師</b>	<p>第34回日本音楽コンクールチェロ部門第1位入賞。ベルリン音楽大学卒業。NHK交響楽団にチェロ首席奏者として入団。N 響弦楽部首席奏者による「N 響室内合奏団」のメンバーとしてマタチッチ氏、ウェラー氏と共演、その後も多数の室内楽活動を行う。ユネスコ音楽機関のひとつ、青少年音楽世界連合の日本支部の指導員、審査員として若い音楽家の育成に努める。日本音楽コンクール、ジュネーヴ国際音楽コンクール他海外における著名コンクールの審査員を務める。国立音楽大学名誉教授。</p>

お申し込み、お問合せ/ オフィスN <http://www.chambermusic.jp>  
Fax 050-1523-4598 E-Mail [on\\_workshop@yahoo.co.jp](mailto:on_workshop@yahoo.co.jp) オフィスN

## お申し込み

氏名	年齢 ____	住所
グループ名		
専攻楽器		電話
練習及びソロの曲名		Eメール
音楽歴		希望（曲名、作曲家等）